

ノース・ダコタ州：小麦作柄と気象状況

2010年5月16日

2010年5月16日概況：

ノースダコタ州の2010年5月16日に終わる1週間の気象は、前週に続き降雨を伴う平年並みか多少平年を下回る気温の気象であった。州西部の平均気温は平年を0~2度Fほど上回り、西部並びに中央部では平均気温は平年を2度Fほど下回った。1週間の降水量は各地とも1インチ未満であり、多くの観測所の記録は0.30~0.60インチであった。1週間の州平均農作業稼働日数は3.3日(前週:1.6日)であった。Topsoil及びSubsoilの土壤水分は“Surplus”が多少減り、“Adequate”が増えた。Topsoilの“Surplus”と“Adequate”の合計は97%、Subsoilでは98%であり、5年平均より良い状態であった。硬質春小麦の播種に多少遅れが出たが、全州の68%(昨年:28%、5年平均:74%)にて終了し、播種圃場の41%にて出芽した。出芽は昨年並びに5年平均より早い進捗であった。Durum小麦の播種は37%にて終了し昨年より早い進展であるが、平年より遅れていた。

土壤水分(*)

		(%)	Very Short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil	This week		0	3	78	19
	Last week		0	3	76	21
	Last year		0	3	71	26
	5-Yr Avg.		5	15	69	11
Subsoil	This week		0	2	80	18
	Last week		0	2	82	16
	Last year		0	4	67	29
	5-Yr Avg.		8	20	61	11

春小麦の生育状況(*)

		(%)	This week	Last week	Last year	5-yr. Average
Spring wheat	Planted		68	53	28	74
	Emerged		41	24	4	40
Durum wheat	Planted		37	16	24	55
	Emerged		11	3	3	23

(*) Source: USDA, NASS North Dakota Office. 5-yr average means 2005, 2006, 2007, 2008 & 2009 crop average.

以上